

平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	国際社会における交通連携の確保		担当部局庁	総合政策局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度～		担当課室	国際政策課		課長 松本 大樹	
会計区分	一般会計		施策名	43 国際協力、連携等を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	アジア諸国、アフリカを含む途上国の交通問題について、国際的視点から特に速やかな対応が求められる環境・安全に関する諸課題の解決を図るための取り組みを支援することにより、国際社会における交通連携の確保を図り、我が国の国益や企業活動を確保することを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	海運事故を減少させるための安全制度の改善、原油等の海上輸送にとって不可欠な海賊対策能力の向上、航空機爆破テロを未然に防止するための航空セキュリティ体制構築、シブプリサイクル体制支援による海洋環境汚染対策、途上国の環境に対する行動計画の策定等の環境・安全対策に関する支援を具体化させるべく、途上国の関係者を対象に、陸・海・空の交通分野における調査、研修、専門家会合、セミナー等を開催する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		補正予算	-	-	-	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
		計	-	-	-	-	47
	執行額	-	-	-	-	-	-
	執行率(%)	-	-	-	-	-	-
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	国際協力・連携等の推進に寄与したプロジェクトの件数。複数の事業を合わせた指標となっていることから個々の事業における目標値等の設定をしていないため、業績指標単位での数を記載。		成果実績	-	-	-	131
			達成度	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	国際社会における交通連携を確保するために行った調査、研修、国際会議等の発注件数		活動実績(当初見込み)	-	-	-	-
単位当たりコスト	6,687(千円/件)		算出根拠	25年度の要求額と活動見込み件数から算出 46,808千円(要求額)/7件(件数)			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	政府開発援助職員旅費	-	7百万円				
	政府開発援助庁費	-	35百万円				
	政府開発援助経済協力調査委託費	-	5百万円				
計	-	47百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	アジア諸国、アフリカを含む途上国の交通問題のうち、国際的視点から特に速やかな対応が求められる環境・安全に関する課題で、且つ、我が国の国益や企業活動を確保するために重要な事案に重点化して、解決するための支援を行うもので、優先度が高く、国自ら実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	国際社会の交通連携に不可欠な環境・安全に関する課題解決のため関係諸国・地域と連携して、地域や相手国の取り組みを支援する政府開発援助の経費であり、真に必要なものである。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	国際社会における交通連携のニーズをさらに把握して、効果的、重点的な事業展開を進めるため、ひとたび事案が発生すれば我が国を始め国際社会への影響が大きい事業などに重点化した事業を実施する。		
予算監視・効率化チームの所見			
—	事業所管部局による点検がおおむね適切に行われており、効果的な施策として効率的に執行できるよう努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
—	—		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	—